



人とくるまのテクノロジー展連動企画 テストイングツール最前線 2026



公益社団法人 自動車技術会

企画・編集 株式会社大成社

Copyright©2025 TAISEISHA.LTD.

テストングツール最前線2026 発行趣旨

今日の自動車は、動力源の多様化に加え、電子化の進行により、開発過程は複雑化・高度化の一途を辿っております。快適性・安全性・信頼性に優れた自動車を開発するためには、効率が良く高精度な試験計測機器やソフトウェア・開発ツール環境が必要とされております。このような背景を踏まえ、自動車の開発環境を支える試験・計測・診断・評価・検証ツールなど、あらゆるソリューションを一堂に集め、研究・開発に携わるエンジニアに役立つ小冊子幅広く特集する小冊子「テストングツール最前線」を発行する運びとなりました。配布対象は自動車技術会会員及び人とするまのテクノロジー展の来訪者、発行形態はHTML5のデジタルブック+ダイジェスト印刷版の二種をご用意します。この機会に貴社製品技術をアピールしてみませんか。



デジタルブック版

ダイジェスト印刷版



オンライン展示会サイトで
デジタルブック無料配信

横浜・名古屋展示会場で
印刷版無料配布



デジタルブック版とダイジェスト印刷版のW発行

自動車技術会会員と人とするまのテクノロジー展オンライン来訪者には先行してデジタルブック版を無料公開、人とするまのテクノロジー展現地会場では来場者にダイジェスト印刷版を無料配布します。

デジタルブック版

自動車技術会会員及び人とするまのテクノロジー展2026
オンラインサイトで無料配信。閲覧対象者10万人想定。



デジタルブック作成システム
meclib

HTML5で構成。スマートフォン、タブレット、PC環境での閲覧に最適化。Flash版と違いデバイスやブラウザによって閲覧が制限されることはありません。

ダイジェスト印刷版

人とくるまのテクノロジー展2026横浜・名古屋の
現地会場で無料配布。先着15,000人対象。



A4フルカラー64ページ想定
2026年4月発行の「テストングツール最前線」と
2026年5月発行の「次世代自動車技術最前線」の
合本制作となります。デジタルブック版とは別版です。

デジタルブック版制作要項

A4相当3ページ分の記事+純広告1ページの計4ページ構成となります。

デジタルブック版

2025年版もご覧ください。

<https://digitalbook3.jsae.or.jp/testing2025-sfq6ofd8eena2yr5/book/>



記事入稿ガイドライン

A4相当3ページ分の原稿量

目安として、テキスト全角2,500字程度+画像・動画ファイル。
※デジタルブックでは印刷版よりフォントを大きく設定いたしますので、テキスト分量は印刷物想定より少な目に設定させていただいております。ページの増減も対応します。※本案内最終ページ参照

制作アプリケーション

Microsoft WordかPowerPoint等で、テキストと画像・動画ファイルのレイアウトをインプットいただきご入稿ください。弊社にてデジタルブック版にデータ変換いたします。画像・動画ファイルはオリジナルデータ(アプリ貼り付け前のもの)を別途ご用意ください。

動画についてのご注意

- ・記事1ページあたり動画は2点まで、3ページで最大6点までとなります。
 - ・動画ファイル形式 H.264(MPEG-4 AVC)
 - ・アスペクト比 16:9
 - ・動画ファイルサイズ 10MB以内目途
 - ・長編動画は外部サイトへのリンクを表記ください。
- ※YouTube可。他は要相談

原稿内容についてのご注意

・記事内容は事前審査があります。発行趣旨に相応しくないと判断した場合は表現方法の変更等をお願いする場合もございます。

純広告のガイドラインは次ページをご覧ください。

ダイジェスト印刷版及び純広告制作要項

左ページに出展の見どころ、右ページに純広告のA4/2Pの構成です。

ダイジェスト印刷版

出展企業のオンライン展示ページ

YOKOHAMA
No. 176

NAOYA
No. 80

VBOX JAPAN 株式会社

RACELOGIC
VBOX

RaceLogic社の提供するADASテストシステムは、衝突緩和ブレーキシステムや前方衝突警告・白線逸脱警告などの事故を未然に防止するシステムの性能評価を行うためのテスト機器です。
高精度20m GPSを使用し、道路と車両の位置・方向などの情報を取得し、データ化を行うことができます。今後の安全性向上に貢献するさまざまな社会を実現するための計測機器をご紹介します。

VBOX4シリーズ
VBOX4シリーズは、RaceLogic社の最新100Hz GPSデータロガーで、衝突緩和性能試験から自動運転評価まで幅広く対応します。従来のシステムと比べてRTK測位精度が従来比20倍向上し、高精度で10m精度、約20cmの測位精度を実現。VBOX4、VBOX4 Dynamics、VBOX4 ADASの3モデルを展開しています。
さらに、衝突緩和性能試験から自動運転評価まで、迅速かつ高精度なデータ取得も可能です。また、高精度RTK技術は、VBOX4 Dynamics、VBOX4 ADASに搭載されています。

車間距離・白線逸脱計測システム
車間距離計測システムは、車間距離を計測するための高精度なRTK技術とVBOX4システム、車間距離計測システムを組み合わせることにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。また、車間距離の高精度な計測を実現することにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。

屋内測位システム VIPS
屋内測位システムは、車間距離を計測するための高精度なRTK技術とVBOX4システム、車間距離計測システムを組み合わせることにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。また、車間距離の高精度な計測を実現することにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。

ワイヤレス車載計測
RaceLogic社のワイヤレス車載計測システムは、車間距離を計測するための高精度なRTK技術とVBOX4システム、車間距離計測システムを組み合わせることにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。また、車間距離の高精度な計測を実現することにより、車間距離の高精度な計測を実現しています。

オンライン展示ページは展示会と同時期に開催されます。
URL: <https://www.vbox-japan.co.jp/japanese/online-exhibition/detail.html?id=1901>

VBOX4 Data Loggers

VBOX4シリーズは、走行中の車両の速度・距離・位置を高精度に測定できるGPSデータロガーです。すべてのモデルでRTKによる20cmの位置精度に対応し、IMUとの互換性も備えています。

また、100 HzでCANデータも記録し、制動のないCANデータも記録します。すべてのCANデータはCAN位置データと正確に同期されており、ブレーキ試験・速度計測・車間距離計測・白線逸脱計測など、多種なテストアプリケーションに対応します。

VBOX4 ADAS
自動ブレーキ、レーンキープ、自動運転、安全運転支援、衝突回避システムなどのADAS機能の性能評価に最適です。

VBOX4 Dynamics
EVC評価、レーンチェンジ試験、タイヤテストなどのシミュレーション機能も搭載し、シミュレーションと実際のテストを比較することができます。

VBOX4
ブレーキ試験および加速試験、タイヤテストなどのシミュレーション機能も搭載し、シミュレーションと実際のテストを比較することができます。

純広告

高度なCAN計測
VBOX 4は、CANデータも専用のCAN Busを全て記録します。チャンネルを柔軟に選択する必要があるため、重要なデータが失われることはなく、高データのリストを保持し、効率的なデータ解析を実現します。
CANバス全体を記録することで、VBOX Test Suiteソフトウェアによる解析では、ECUファイルから任意のチャンネルを選択して、表示することが出来ます。

人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA No.176
NAOYA No.80
<https://vboxjapan.co.jp>

純広告入稿ガイドライン

原稿サイズ

天地297mm×左右210mm (A4)

フルデータ原稿で入稿してください(イラストレータファイル推奨)

イラストレータ及び PDFの2種類データをご用意ください。

イラストレーター作成原稿は、文字イキの原稿及び、全てのフォントのアウトライン化済み原稿の2種類をご用意ください。

イラストレーターオーバープリントについて

- ・「属性」パレットの「塗り・線にオーバープリント」に注意してください。
- ・白文字・白野線にはチェックしないでください。

PDF入稿は印刷対応高解像度データ(PDF/X-1a)をお願いします

- ・フォントは全て埋め込んでください。
- ・裁ち落としシボを必ずつけてください。

Microsoft WordおよびPowerPoint入稿は、原則不可
データ変換料金を別途承ります。

作成指示書と出力見本(1枚)を添付ください。

送稿はメールまたは下記ストレージにアップロードください
<https://fs.taiseisha.co.jp/user/~sb/cgmd3shgcvn1dsfsf917o5vgn8>

デジタルブックとダイジェスト印刷版の純広告は別版も対応します。

※人とくるまのテクノロジー展に非出展の場合は純広告のみ掲載となります。

展示のみどころ入稿ガイドライン

A4相当1ページ分の原稿量

目安としてテキスト全角1,000字程度+画像数点まで。

制作アプリケーション

Microsoft WordかPowerPoint等で、テキストと画像ファイルのレイアウトをインプットいただきご入稿ください。弊社にて印刷版にデータ変換いたします。画像ファイルはオリジナルデータ(アプリ貼り付け前のもの)を別途ご用意ください。

※記事内QRコードはオンライン展示会の出展企業ページに遷移します。

原稿内容についてのご注意

記事内容は事前審査があります。発行趣旨に相応しくないと判断した場合は表現方法の変更等をお願いする場合がございます。

料金・スケジュール



デジタルブック版

2026年4月8日発行



ダイジェスト印刷版

2026年5月27日発行

デジタルブック版、ダイジェスト印刷版合わせて
2誌出稿価格合計

¥451,000(税込・レイアウト費込)

※記事無し、純広告のみの出稿も承ります。料金¥385,000(税込)

出稿申込受付期間

2025年11月20日～2026年3月6日

各種締切

デジタルブック版

記事入稿締切日 2026年3月6日

純広告入稿締切日 2026年3月19日

ダイジェスト印刷版

記事入稿締切日 2026年4月13日

純広告入稿締切日 2026年4月13日

デジタルブックは発行の都度、自動車技術会会員ページにアーカイブされ、過去の発行号も閲覧できる予定です。広告・記事ページのリンク先、掲載動画は一定期間経過後に設定を無効にさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

○本企画に対するお問合せ先

株式会社大成社 営業部

〒104-0041東京都中央区新富1-15-3

TEL : 03-5542-3366 Mail : jsaead@taiseisha.co.jp